

星城

懇話会

2009. 10

第12号

発行：星城懇話会事務局
〒460-0008
名古屋市中区栄 1-14-32
(名古屋石田学園法人本部内)
TEL052-221-8921
FAX052-203-5243

》》名古屋をどり鑑賞会

》》インターハイ激励会

》》中学校指導者クリニック

》》「ハートの日」講演会

》》元気いっぱい貯筋教室

》》星城卒業生の活躍

》》会員紹介

名古屋をどり鑑賞会



西川右近氏 「偶田川」



西川まさ子氏 「紀州道成寺」



新作舞演劇「穴」

今年も、名古屋の秋の風物詩「第62回名古屋をどり」が開催されました。名古屋をどりは、中心街が焼け野原だった終戦直後、名古屋宝塚劇場で生まれ、日本舞踊のよさ、楽しさを広い客層にアピールできたこと、常に新しい魅力を作り続けてきたことが評価され、現在でも多くの人に親しまれています。

今年の見所は、西川右近氏が狂女を踊った清元「偶田川」、西川まさ子氏の長唄「紀州道成寺」。新作舞演劇は、初期の劇団四季を支えた青井陽治氏がはじめて書き下ろした「穴」、また、ドラマ「時間ですよ」向田邦子シリーズで時代を築いた故・久世光彦氏が生涯唯一書き下ろした舞踊劇「蔵の中～写し世は夢」が上演され観客を楽しませました。



「蔵の中～写し世は夢」

photo by 浮辺 奈生子



星城高等学校からインターハイに出場する選手の激励会が、7月16日、同校石田記念館で開催されました。席上、石田学校長より「選手・控え・保護者、すべての思いが一つになった時に大きな力となり勝利へつながる」と激励の言葉があり、その後懇話会を代表して福間和修様が選手へ激励の言葉を述べ、金一封を手渡し、選手たちはインターハイでの活躍を誓っていました。

<インターハイ成績>

【女子バスケットボール部】 ベスト8

【男子・女子空手道部】 男子団体組手3回戦出場

【女子ソフトボール部】 ベスト16

(男子個人組手2名、形2名・女子組手1名出場)

【男子レスリング部】 3回戦進出(個人戦5名出場)

【水泳部】 竹下 正悟 男子100m平泳ぎ決勝10位

<国体出場>

9月27日～10月6日に新潟で開催された国民体育大会に男子空手道部2名・女子空手道部1名・男子レスリング部3名・女子ハンドボール部2名・女子バスケットボール部2名・ゴルフ部1名が出場、愛知県代表として活躍しました。

星城高等学校 中学校指導者クリニック (ハンドボール)

地域貢献事業

8月6日、星城高等学校ハンドボール部主催の「中学校指導者クリニック」が元韓国ジュニアナショナルチームの指導者、朴泰遠氏を招き開催されました。このクリニックでは、最新の指導理論・方法、選手のやる気を上手く引き出す手法などが指導されました。

懇話会では、地域に貢献するスポーツ指導事業として支援しています。



【参加指導者の声】

今までは、選手に指導するレベルを決めすぎていました。朴さんの指導は選手の限界のもう一歩先のことを行います。そのチャレンジ精神が子供たちの可能性をひろげ、応用力につながると感じました。

「ハートの日」講演会 -心臓と生活習慣病予防-

会員交流事業



会場の方にNOSSを指導する西川氏

「ハートの日」講演会-心臓と生活習慣病予防-が、8月10日、名古屋国際会議場センチュリーホールで開催されました。

この講演会では、西川右近会長が講師を務められ、「踊りで生活習慣病を予防」というテーマで、NOSS(日本おどりスポーツサイエンス)の指導が行われました。当日は、懇話会の会員の方、一般の方を含め1000名を超える参加者があり、会場が一つになってNOSSを踊る姿は圧巻でした。



8月31日、豊明市の委託事業「元気いっぱい貯筋教室」第1回を開催しました。専門学校星城大学リハビリテーション学院の島田容伸先生を講師に迎え40名程の方々に参加いただきました。

講座では冒頭、島田先生より「年齢を重ねてくると自分では気がつかないうちに体力が落ち、身体が硬くなってしまいますが、ちょっとした工夫で元気に過ごすことができます」と説明があり、その後行われた実技で参加者は

ストレッチのポイント

- 1 呼吸を止めないこと
- 2 伸ばしている部分をしっかり意識すること
- 3 反動をつけたり無理に伸ばしたくないこと
- 4 自分の体の状態を理解すること

熱心にストレッチを行いました。この教室は、第2回「いつまでも元気に歩きましょう」、第3回「運動の楽しさを知りましょう」と続きます。11月からは、同学院の中山直輝先生を講師に新たな健康講座シリーズが開催されます。

星城卒業生の活躍

ご声援ありがとうございました！



中嶋一貴 さん

Kazuki Nakajima
星城高等学校第38回生
(1985.1.11 生)
Williams TOYOTA 所属
F1 レギュラー参戦で唯一の
日本人ドライバー

F1 日本グランプリ決勝 15 位

10月4(日)に三重県鈴鹿サーキットで開催されたF1日本GPに中嶋選手が参戦。地元開催のGPということで、多くのファンが駆け付け声援を送り、最後までその雄姿を見せてくれました。次戦のブラジルGP、最終戦のアブダビGPでのポイント獲得(8位以内)を目指します。

松浦季亮 さん

Kousuke Matsuura
星城高等学校第33回生
(1979.9.4 生)
2004~2006年インディに
レギュラー参戦



インディ・ジャパン決勝 17 位

9月19(土)に栃木県のツインリンクもてぎで開催されたインディ・ジャパンに松浦選手がスポット参戦、2年ぶりのインディにも関わらず、ブランクを感じさせない走りを見せてくれました。来シーズンのインディレギュラー参戦復活を目指しています。ご声援をお願い致します。



会員のさらなる交流を深めていくために、法人会員のご紹介を企画致しました。第1回は、机・椅子メーカーとしての長い歴史と未来への挑戦を続ける、愛知株式会社 様にご登場頂きました。(事務局)

空間へ、社会へ、地域へ
axona AICHI は、3つのG
を広げています

左より
販売促進部 課長 小木曾様
学園営業担当 楠 様
営業第一課チーム長 小野様
名古屋営業部 部長 青山様



本社 〒461-0003 名古屋市東区筒井 3-27-25 TEL052-935-6226

「グッドデザイン賞 139 品・ロングライフデザイン賞 43 品！」

「集いと学び空間をデザインする」

「Good design 本来の機能を美しく発揮するデザイン」

「Global design 世界水準に適合する高度な品質」

「Green design 循環型社会を目指す優れた環境性能」

私たちは、集いと学び空間の専門メーカーとしてこの 3G をものづくりのコンセプトとして掲げています。

その実践がグッドデザイン賞 139 品、ロングライフデザイン賞（グッドデザイン賞受賞後 10 年以上経過してもなお製造・販売されている商品に与えられる）も 43 品と日本有数の実績を確保。私たちはさらに高い品質とデザイン技術が評価される会社を目指し努力しています。



本社エントランス

「名古屋から世界へ」

私たちは、創業以来、地元名古屋で愛され、品質・技術を磨いてきました。そして 2005 年に北米最大の世界的な家具見本市「ネオコン」（シカゴ開催）のスタッキングチェア（積み重ねて収納できる椅子）部門で、日本の企業としてはじめて金賞を受賞。世界でもその技術力が評価されました。今後も地元に着目しながら、世界に羽ばたきます。



アクセスセンター（名古屋）
デザイン・ギャラリー

「長く付き合えるもの作り」

私たちは、商品の企画・製造・納入・メンテナンスまでを自社で手掛け、目に見えない部分にも丁寧な仕事をする、その小さな積み重ねがお客様との信頼につながると考えています。



金賞を受賞した
「テクス」
メッシュ素材を使用し、軽さ・座り心地・デザインなど長く国内外で高い評価を受けています。

お問い合わせの方をご紹介下さい。新規会員募集中。

星城懇話会では、講演会・芸術鑑賞会・会員交流などを開催し会員の啓蒙・交流活動を行っています。

ご協力お願い致します。

事務局担当：青井・立田